

適用拡大登録

区 分	除 草 剤
農 薬 名	バッチリジャンボ
登 録 番 号	第 22287 号
登 録 日	平成 22 年 5 月 26 日
< 有効成分 >	
イゾスルホン	2.25 %
ピラコニル	5.0 %
プロメト	22.5 %

登録内容

九州の普通期及び早期栽培地帯、砂壤土の使用時期を「移植直後～ノビエ 2 葉期まで
ただし、移植後 30 日まで」から「移植直後～ノビエ 2.5 葉期まで ただし、移植後
30 日まで」に変更する。

適用雑草名にオモダカ（関東・東山・東海を除く）、クログワイ（北海道を除く）、
コウキヤガラ（関東・東山・東海、九州）を追加する。

【変更後】

作物名	適用雑草名	使用時期	適用土壌	使用量	本剤の使用回数	使用方法	適用地帯
移植水稲	水田一年生雑草 及び マツバイ ホタルイ ヘラオモダカ (北海道、東北、九州) ミズガヤツリ (北海道を除く) ウリカワ ヒルムシロ セリ(北陸を除く) オモダカ(関東・東山・東海を除く) クログワイ (北海道を除く) コウキヤガラ(関東・東山・東海、九州) アオミドロ・藻類による表層はく離(九州)	移植直後～ ノビエ 2.5 葉期 まで ただし、移植後 30 日まで	砂壤土 ～ 埴土	小包装 (パック) 10 個 (400g) /10a	1 回	水田に 小包装 (パック)の まま投げ 入れる	全域の 普通期 及び 早期栽培 地帯

イマズスルフロン を含む農薬の総使用回数	ピラクロニル を含む農薬の総使用回数	プロモブチド を含む農薬の総使用回数
2 回以内	2 回以内	2 回以内

「使用上の注意事項」記載変更

【変更部分】

本剤は雑草の発生前から生育初期に有効なので、ノビエの2.5葉期までに時期を失ないように散布すること。なお、多年生雑草は生育段階によって効果にふれが出るので、必ず適期に散布するように注意すること。ホタルイは2葉期まで、ヘラオモダカは2葉期まで(但し東北は発生始期まで、九州は発生前)、ミズガヤツリは2葉期まで(但し北陸は発生始期まで)、ウリカワは2葉期まで(但し北海道、東北は発生始期まで)、ヒルムシロは発生期まで、セリは再生前～再生始期、オモダカ、クログワイ、コウキヤガラは発生始期まで、アオミドロ・藻類による表層はく離は発生前が本剤の散布適期である。また、オモダカ、クログワイ、コウキヤガラは発生期間が長く遅い発生のものまで十分効果を示さないので、オモダカ、クログワイは有効な前処理剤または後処理剤との組み合わせで使用し、コウキヤガラは有効な後処理剤との組み合わせで使用すること。